

授業科目	初級英文講読				実務家教員担当科目	-					
単位	1.	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期				
担当教員	ブラウン馬本 鈴子										
授業概要	オンライン教材で英文の効果的読解法を学習していく。受講者個人のレベルに合わせてレッスンが選択されるため、個人の弱点を強化しながら英文読解のスキルを向上させ、将来的には英語で書かれた文章を読む力を社会生活に生かすことを目標とする。オンライン教材で提供される 50 レッソンのうち単位取得のためには、第 2-14 週の間には練習問題から毎週 3 レッスン（合計 39 レッスン）を合格（70%以上正解）する事。										
授業形態	演習			授業方法	Classroom を利用した自主学习支援						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	英検準 2 級レベルの英文を理解する力と関連英文から社会を知る力										
理想的レベル	英検 2 級レベルの英文を理解する力と関連英文から社会を洞察する力										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）			備考						
試験											
小テスト		30%			実力テスト（第 15 回）						
レポート		10%			学習レポート（第 7, 15 回）						
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物		60%			オンライン教材使用状況（第 2-14 回）						
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	T011605E
学習課題（予習・復習）										1 回の学習目安（時間）	
授業時間内に終わらなかった 3 レッスンに合格するまで（各レッスン最後の「レッスンテスト」で 70%合格していることはもちろん、平均点、学習時間などを総合的に判断するので丁寧に取り組むこと）										1	
授業計画											
第 1 回	授業オリエンテーション（教材へのサインイン） 英文読解の学習の仕方、今後の授業の進め方についての説明を行う。最後に各自の学習目標や計画を立ててもらう。 *履修すると決めた学生は必ず 1 週間以内に教材の支払いを済ませておく										
第 2 回	*レベル診断テストを受ける 診断テスト結果によって「フォーカス」に提示された 3 レッスン（文法・リーディング・自由）をする										

	<p>自由のところは、文法（青）、リーディング（緑）、リスニング（オレンジ）の中から選択してください</p> <p>例、Comparing products（青）、A bad day（緑）、Hotel reservations（オレンジ）</p> <p>＊＊毎週毎の3レッスンの受講期限は、授業日～翌週の授業日前日とする。「欠席届」に相当するような事情がない限り、レッスンの詰め込み学習は認めない。以後も同様。</p>
第3回	<p>「フォーカス」に提示された3レッスン（文法・リーディング・自由）をする</p> <p>自由のところは、文法（青）、リーディング（緑）、リスニング（オレンジ）の中から選択してください</p> <p>例、A famous sports person（青）、Creating brand awareness（緑）、Cooking and food（青）</p>
第4回	<p>「フォーカス」に提示された3レッスン（文法・リーディング・自由）をする</p> <p>自由のところは、文法（青）、リーディング（緑）、リスニング（オレンジ）の中から選択してください</p> <p>例、A bad experience at a restaurant（青）、A life of debt（緑）、A rich culture（緑）</p>
第5回	<p>（オンデマンド）</p> <p>「フォーカス」に提示された3レッスン（文法・リーディング・自由）をする</p> <p>自由のところは、文法（青）、リーディング（緑）、リスニング（オレンジ）の中から選択してください</p> <p>例、A resume（青）、Crime and punishment（緑）、Candidates for a job（青）</p>
第6回	<p>（オンデマンド）</p> <p>「フォーカス」に提示された3レッスン（文法・リーディング・自由）をする</p> <p>自由のところは、文法（青）、リーディング（緑）、リスニング（オレンジ）の中から選択してください</p> <p>例、A technological Christmas（青）、Culture shock（緑）、Directing someone around town（オレンジ）</p>
第7回	<p>「フォーカス」に提示された3レッスン（文法・リーディング・自由）をする</p> <p>自由のところは、文法（青）、リーディング（緑）、リスニング（オレンジ）の中から選択してください</p> <p>例、Advice for a sick friend（青）、Delegating effectively（緑）、Do it yourself（オレンジ）</p> <p>*レポート（学習レポート）をプリントアウトして提出</p>
第8回	<p>「フォーカス」に提示された3レッスン（文法・リーディング・自由）をする</p> <p>自由のところは、文法（青）、リーディング（緑）、リスニング（オレンジ）の中から選択してください</p> <p>例、Airport security（青）、Developing business relationships（緑）、Check-in arrangements（青）</p> <p>*レポート（学習レポート）をフィードバックする</p>
第9回	<p>「フォーカス」に提示された3レッスン（文法・リーディング・自由）をする</p>

	自由のところは、文法 (青)、リーディング (緑)、リスニング (オレンジ) の中から選択してください 例、An unlucky day (青)、Different ways of learning (緑)、Doin it style (オレンジ)
第 10 回	(オンデマンド) 「フォーカス」に提示された3レッスン (文法・リーディング・自由) をする 自由のところは、文法 (青)、リーディング (緑)、リスニング (オレンジ) の中から選択してください 例、An unusual Olympic athlete (青)、Directing someone around the office (緑)、Eating at a restaurant (オレンジ)
第 11 回	(オンデマンド) 「フォーカス」に提示された3レッスン (文法・リーディング・自由) をする 自由のところは、文法 (青)、リーディング (緑)、リスニング (オレンジ) の中から選択してください 例、Asking questions politely (青)、Diversifying in business (緑)、Choosing someone for a job (青)
第 12 回	(オンデマンド) 「フォーカス」に提示された3レッスン (文法・リーディング・自由) をする 自由のところは、文法 (青)、リーディング (緑)、リスニング (オレンジ) の中から選択してください 例、Bad credit (青)、Do you want a tattoo? (緑)、Enjoying yourself (オレンジ)
第 13 回	(オンデマンド) 「フォーカス」に提示された3レッスン (文法・リーディング・自由) をする 自由のところは、文法 (青)、リーディング (緑)、リスニング (オレンジ) の中から選択してください 例、Bad managers (青)、Drones (緑)、EQ communication in teams (緑)
第 14 回	「フォーカス」に提示された3レッスン (文法・リーディング・自由) をする 自由のところは、文法 (青)、リーディング (緑)、リスニング (オレンジ) の中から選択してください 例、Broken plans (青)、Enjoying a vacation (緑)、College rules (青) **余ったレッスンは翌年3月までアクセスできるので、14回目以降に自由に取り組んで下さい。成績には反映しませんが、15回目の実力テストの勉強にはなるかもしれません。
第 15 回	今までの講義の復習をし、理解度を確認する。 小テスト (実力テスト 60 分) アンケート *レポート (学習レポート) をプリントアウトして提出
テキスト	Really English e-learning software Practical English 8 2800 円 (税別) 支払い後の返金はできません。

参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介	https://service.edulinx.co.jp/service/courses
課題に対するフィードバックの方法	小テスト・・・第 15 回で実施し、成績に反映 レポート・・・第 7, 15 回で回収した学習レポートをフィードバックし、成績に反映 レポート外の提出物・・・レッスンテスト平均点、学習時間などを総合的に判断し成績に反映
学生へのメッセージ・コメント	授業で使用するオンライン教材は携帯でも使用できますが、長時間の使用となりますので、できるだけパソコンで取り組んでください。授業計画に（オンデマンド）と記載がない回は対面で行いますので必要があれば自分のパソコンや携帯を持参して下さい。